

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 09 15	中期総合計画主要施策番号	3-05	担当課	部・課	健康福祉部 障害者支援課
事業名	グループホーム等整備事業			内線	2404	
				E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H14 ~	根拠法令等	障害者グループホーム等施設整備費補助金交付要綱等、障害福祉計画			
実施方法	社会福祉法人等へ補助金を交付して実施					国庫・県単 国庫補助事業・県単独事業

事業の概要等	目的(必要性)	・グループホームの施設整備費を助成することにより、障害者が地域で暮らす生活の場(グループホーム)の設置を促進する。				
	対象	・社会福祉法人、特定非営利活動法人等				
	目指すべき姿	・障害者の生活の場を確保することにより、地域での生活を望む障害者の自立生活を助長し、施設入所者の地域生活移行及び精神障害者の退院促進を積極的に推進する。				
	事業内容	・社会福祉法人等がグループホームを新たに設置する際の新築・改修に係る費用に対する補助 国庫補助事業(社会福祉施設等施設整備事業 負担率: [国] 1/2 [県] 1/4 [事業者] 1/4) 県単独事業(障害者グループホーム施設整備事業 負担率: [県] 1/2 [事業者] 1/2) 基金事業(障害者自立支援基盤整備事業 負担率: [基金] 10/10)				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 補助金: 35,937千円
	最終予算額 (A)		千円	220,976	36,099	157,000	
	決算額 (B)		千円	218,794	35,937		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	79,599	1,871	11,838	
	概算人件費	従事する職員数	人	0.20	0.20	0.20	
		概算人件費 (C)	千円	1,663	1,652	1,652	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	220,457	37,589	158,652		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 障害者自立支援基盤整備事業(基金) 整備箇所 8か所 定員 41人 (効率指標 算出式) 概算事業費 / 整備箇所の定員数
	グループホーム定員(成)		人	1,985	2,214	2,448	
	施設整備箇所数(活)		か所	20	3	12	
	整備箇所の定員数(活)		人	117	17	83	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 整備箇所の定員数		千円 / 人	1,884	2,211	1,911	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	・障害者が自ら望む地域で生活する場を確保する。 <障害福祉計画における目標値> ・H23年度末障害者グループホーム定員数: 2,246人		・11か所の整備を行い、新たに58人の定員が確保され、H23年度末までの目標に向けて着実に整備を進めている。 (H24.4.1現在の定員数2,229人) 以上により、概ね期待どおりであった。				b 期待どおり

事業の課題	区分		判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・引き続き、地域生活に移行する障害者の生活の場を確保する必要があるため、ニーズは横ばいである。 ・国庫補助事業の採択を行う調整を行った。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・H20年度からの国庫補助事業の創設に伴い、採択枠の確保や効率的な整備を行うため、優先される条件等を設定して整備を進めているが、グループホームの報酬単価の改定や今後の障害者自立支援法の見直しによるニーズの変化が予想されるため、事業者の動向等の把握や今後の整備の方向性を検討する必要がある。				
	特記事項					